

PL-FD000

取扱説明書

PL-FD000(FDDユニット)は(株)デジタル製パネルコンピュータPL-5700シリーズ(以下 PL と称します)用のフロッピーディスクドライブユニットです。3.5インチフロッピーディスクドライブを搭載しています。



警告 安全に関する使用上の注意

- PL への取り付け時は感電の危険性がありますので、PL に電源が供給されていないことを必ず確認して取り付けてください。
- PL-FD000 は改造しないでください。火災、感電の恐れがあります。
- PL-FD000 を取り付ける際には、本書の「3. 取り付け」をよく読んで、正しく取り付けてください。

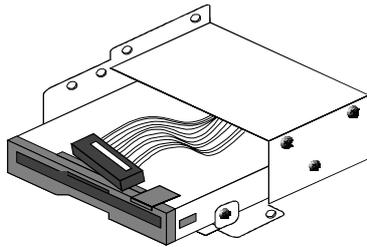
故障しないために

- PL-FD000 は精密機器ですので、衝撃を与えないでください。
- PL-FD000 に水や液状のものや金属が付着しないようにしてください。故障や感電の原因になります。
- 直射日光に当たる場所や高温の場所、ほこりの多い場所、振動の加わる場所での保管および使用は避けてください。
- 薬品が気化し、発散している空気や薬品が付着する場所での保管および使用は避けてください。
- ファイル破損を防ぐため、必ず正しい手順で OS を終了してからコンピュータの電源を切るようにしてください。

梱包内容

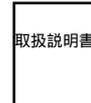
梱包箱には、以下のものが入っています。ご使用前に必ず確認してください。

PL-FD000 本体



取扱説明書 1枚(本書)

PL-FD000 取扱説明書



品質や梱包などには出荷時に際し、万全を期しておりますが、万一破損や部品不足、その他お気づきの点がありましたら、直ちに販売店までご連絡くださいますようお願いいたします。

1 ハードウェア仕様

性能仕様

動作モード	2MBモード記録再生	1MBモード記録再生
使用ディスク (3.5インチ)	高密度用(2HD)	ノーマル密度用(2DD)
アンフォーマット データ容量	2Mバイト	1Mバイト
データ転送速度	500kビット/秒	250kビット/秒
ディスク回転速度	300rpm	
トラック密度	135tpi	
トラック間移動時間	3ms	
消費電流	起動時	0.6A (typ)
	R/W時	0.3A (typ)
	待機時	0.1A (typ)

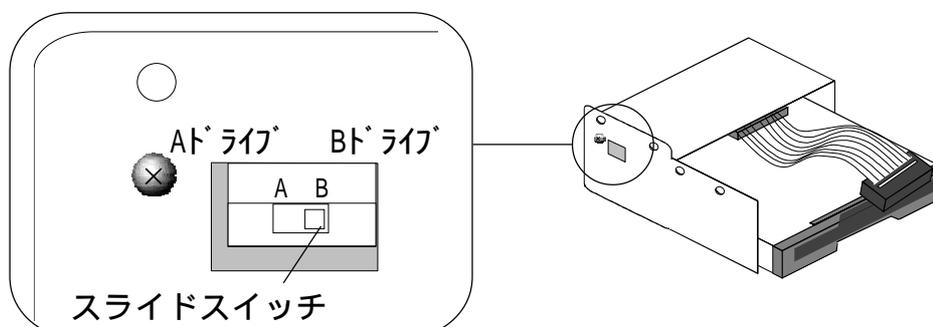
環境仕様

使用周囲温度	5 ~ 45
保存周囲温度	-10 ~ 60
周囲湿度	5 ~ 80%RH(結露のないこと)
耐振動性	動作時 9.8m/s ² (10 ~ 25Hz)
耐衝撃性	非動作時 784.5m/s ²

2 PL-FR000 と併用する場合の注意事項

PL-FD000 と別売りオプションボード PL-FR000 (フラッシュ ROM ボード) を同時に使用し、PL-FR000 をブートドライブ (A ドライブ) として使用する場合、以下の手順で本機を B ドライブ に設定変更してください。

PL-FD000 側面のスライドスイッチを下図の位置に切り替えます。



本書の「4. ハードウェアセットアップ」の手順に従いセットアップユーティリティを起動してください。

カーソルキーおよび[+][−]キーにて「Diskette A」、
「Diskette B」を「1.44MB, 3½"」に変更してください。



- ・作業を行う際は、必ずPLの電源を切ってから行ってください。
- ・出荷時はAドライブに設定されています。
- ・PL-FR000を使用されない場合はPL-FD000をAドライブとしてご使用ください。

3 取り付け

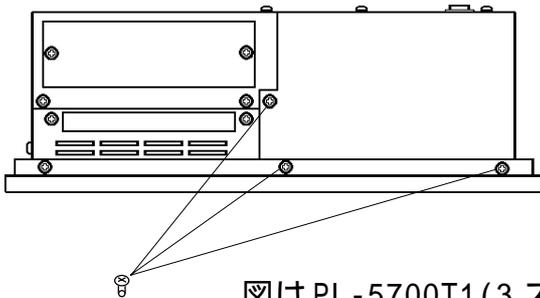
以下の方法でPL-FD000をPLへ取り付けてください。



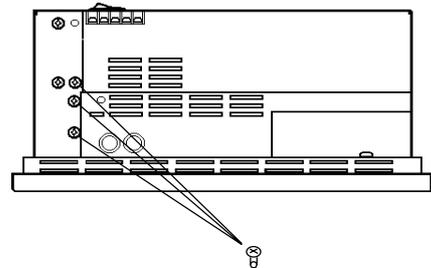
- ・感電の恐れがありますので、必ずPLの電源を切ってから作業を行ってください。

PL 側面と底面のネジ6カ所を外し、ダミーユニットを取り外します。

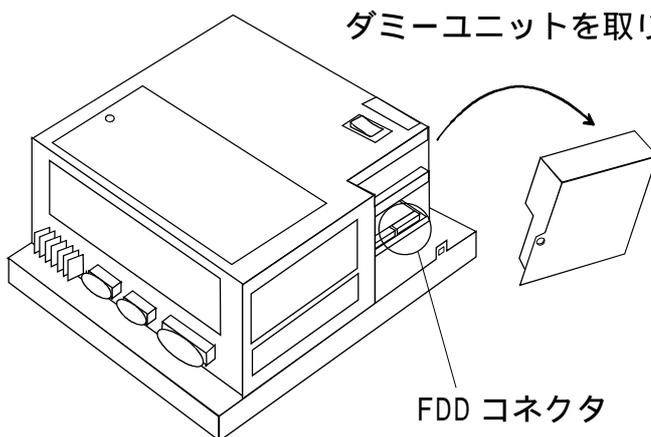
(PL 底面)



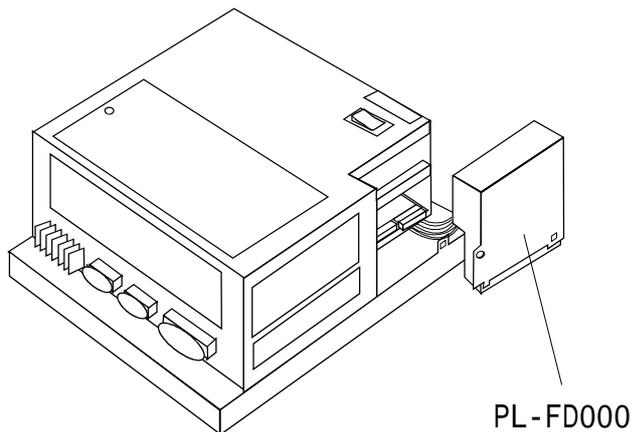
(PL 側面)



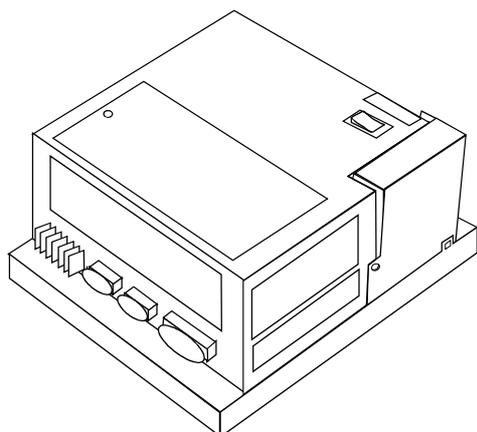
図はPL-5700T1(3スロットタイプ)です。



- ・PL-FD000を取り付ける場合は、ダミーユニットは不要になります。



PL-FD000 のケーブルを、PL の FDD コネクタに差し込みます。

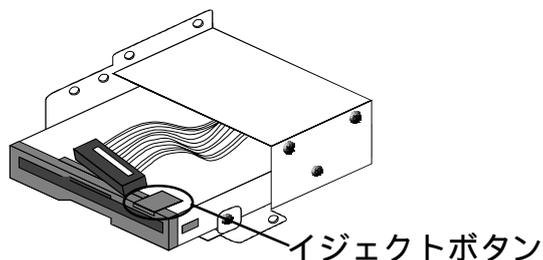


PL-FD000 を取り付けます。上から差し込むように取り付けてください。

取り付け後、PL 側面と底面のネジ 6 カ所を元通りに止めます。



- PL 本体と PL-FD000 の板金間にケーブルをはさみ込まないように注意してください。破損の原因となります。
- PL-FD000 取り付け時、ネジ穴が合わない場合は、6カ所のネジを仮締めした後、締め込むようにしてください。
- FD イジェクトボタンが PL 本体フロントパネルに接触しないように取り付けてください。接触していると正常に動作しません。

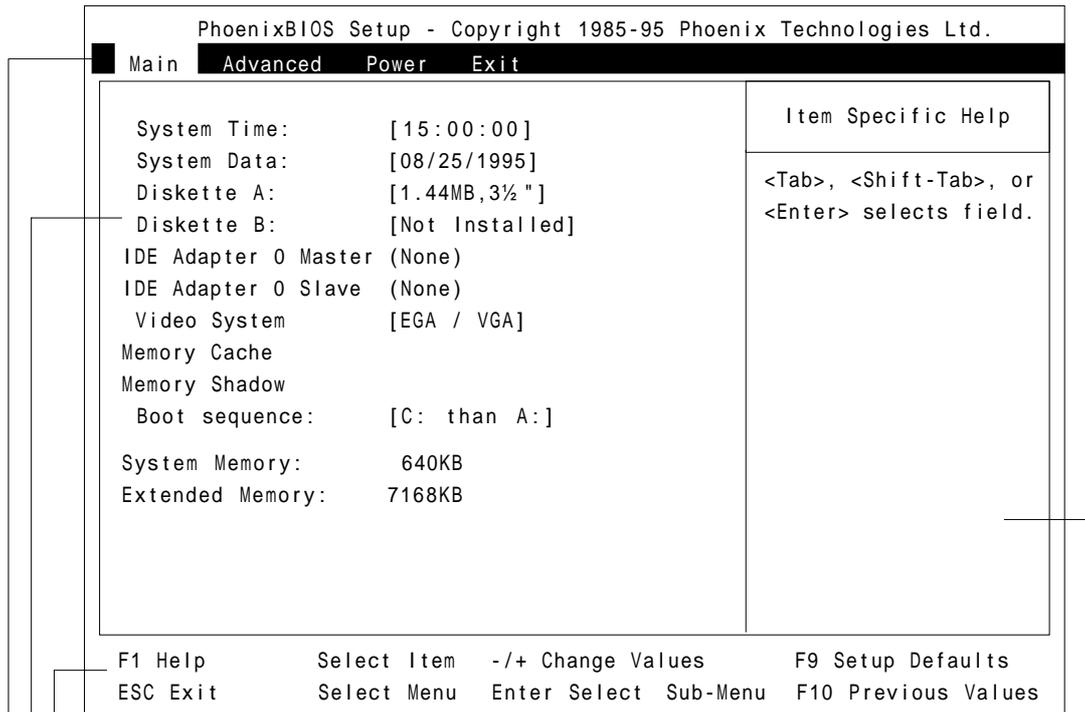


ハードウェアセットアップ

PLの電源をONします。

画面左下に“Press <F2> to Enter SETUP”のメッセージが表示されたら、[F2]キーを押し続けます。

セットアップユーティリティが起動し、次のような画面が表示されます。



キー操作一覧

セットアップで使用するキーの一覧です。

ヘルプ表示エリア

カーソルを合わせた項目の詳細が表示されます。

システム設定エリア

各メニューで設定するシステム項目が表示されます。

メニューバー

Main, Advanced, Power, Exit の4つのメニューがあります。



・ セットアップユーティリティでのキー操作を以下に示します。

[F1] : セットアップユーティリティ全体の説明を表示します。[] [] キーで表示がスクロールされます。

[] [] : カーソルを移動させ、メニュー項目を選択します。

[-] [+] : カーソルを合わせた項目の設定内容を変更します。

[F9] : システム表示エリアの項目を初期設定値にします。

[ESC] : Exit メニューを表示します。

[] [] : メニュー画面の切り替えを行います。

[Enter] : のついた項目にカーソルが合っているときに[Enter]キーを押すと、サブメニューを表示します。サブメニュー画面で[ESC]キーを押すと、メインメニューに戻ります。

[F10] : システム表示エリアの項目を CMOS に記憶されている設定値にします。

“Diskette A:” にカーソルを合わせ、[+][-]キーでドライブ “1.44MB, 3½ ” を選択します。



- ・ PL-FR000 と併用する場合は「Diskette A:」および「Diskette B:」を、ドライブ「1.44MB, 3½ ”」に設定してください。

[ESC]キーを押してExitメニュー画面に入ります。

“Save Changes & Exit” にカーソルを合わせ[Enter]キーを押します。

PhoenixBIOS Setup - Copyright 1985-95 Phoenix Technologies Ltd.			
Main	Advanced	Power	Exit
Save Changes & Exit Discard Changes & Exit Get Default Values Load Previous Values Save Changes		Item Specific Help Exit after writing all changed SETUP item values to CMOS.	
F1 Help	Select Item	-/+ Change Values	F9 Setup Defaults
ESC Exit	Select Menu	Enter Execute Command	F10 Previous Values

お断り

本製品を使用したことによるお客様の損害および免失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

株式会社 デジタル

〒559-0031

大阪市住之江区南港東8-2-52

T E L (06)6613-1101 (代)

F A X (06)6613-5888